

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の実施概要及び効果検証【繰越明許分】

No.	交付対象事業の名称	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 初期	事業 終期	A						所 管	効果検証	
					総事業費	B				補助対象外 経費			
						補助対象事 業費	国庫補助 額	交付対象 経費	E				F
合計					-	95,225,000	20,847,000	49,361,000	-	25,017,000	15,011,000		
15	無線システム普及支援事業費等補助金	(高度無線環境整備推進事業) ①5G等の高速・大容量無線通信の前提となる光ファイバーの整備を行うことにより、町内の情報通信基盤の地域内格差を是正するとともに、感染症に対応した新たな日常やIOT時代に対応可能な情報通信基盤を整備する。 ②民設民営方式によりNTTが行う光ファイバー網整備に対する地域負担に係る経費 ③総事業費110,236,000円 うち補助対象経費95,225,000円、補助対象外経費15,011,000円 95,225,000円-国庫補助金20,847,000円=自治体負担74,378,000円 74,378,000円-その他25,017,000円=町負担額49,361,000円 ④NTT	R2.9	R3.4以降	-	95,225,000	20,847,000	49,361,000		25,017,000	15,011,000	管財情報係	町内全域に光ファイバーを整備し、テレワークや在宅学習のための通信基盤が整備された。